

# 病害虫防除技術情報第2号

平成 28 年 5 月 16 日

三重県病害虫防除所

**クワシロカイガラムシの発生時期がかなり早くなっています。**

1 対象作物：チャ

2 対象病害虫名：クワシロカイガラムシ

3 発生時期：早い

4 発生状況：平年並

1) 1 か月予報(5 月 12 日発表)によると、天気は数日の周期で変わり、平均気温は高い見込みです。

2) 有効積算温度による予測式(5 月 15 日)では、発生時期は平年より早いと予想されます(表)。

3) 本年 4 月の巡回調査圃場では、雌成虫寄生株率 10.4%(平年 16.6%)と平年並の状況でした。

4) 一般圃場(4 月)では、発生量は平年並でした。

5 防除対策

1) 防除適期は幼虫孵化最盛日の 2 日後から 3 日程度です。歩行型幼虫が固着して白色のロウ物質に覆われると薬剤の効果が著しく低下します。

2) 実際の孵化状況に関する情報や、自園の孵化状況をルーペ等で確認して適期に防除しましょう。

3) 薬液を十分用意して、樹冠内の枝幹にかかるよう丁寧に散布してください。

4) 防除の実施にあたっては、周辺が一番茶未摘採園へのドリフトに十分注意して行ってください。

5) 孵化最盛日の前後 2 週間程度、断続的な灌水により常時枝幹を濡らすことで幼虫の固着を防ぐ効果があります。

表 有効積算温度による第一世代幼虫孵化最盛予測日  
(計算日:5月15日)

年度	地点	予測日	亀山実測	防除適期
H27	亀山	—	5月14日	—
	四日市	5月14日	—	5月16~18日
H28	亀山	5月13日	—	5月15~17日
	粥見	5月14日	—	5月16~18日
平年(8年平均)			5月18日	

※ 特に温暖な地域では、上記の予測より早まっている場合があります。その場合は、第二世代幼虫孵化期に防除を行ってください。

**農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。**